

青少年だより

青少年補導センター活動

5月15日に補導員研修会を開催し、新たに専任補導員、地域補導員として20名の皆様に委嘱書を交付させていただき、総勢68名の補導員の皆様とともに、補導センターの活動をスタートいたしました。本年度も以下の4つの活動を中心にして、安心・安全と健全な青少年の育成に取り組んで参ります。

補導活動

センター補導、地域補導、祭典等補導、
3高校声掛け活動

環境浄化活動

青少年環境整備条例に基づく立入調査、
社会環境実態調査

啓発活動

街頭キャンペーン
地域の青少年への声掛け活動の推進

相談活動

青少年本人や家族からの電話相談、
面接相談への対応

社会を明るくする運動、青少年の非行・被害防止 街頭キャンペーン

7月は、社会を明るくする運動並びに青少年の非行・被害防止の強調月間です。7月1日に、市教育委員会と福祉課とが共同して市内4カ所で犯罪や非行を防止し、子どもたちを犯罪被害から守る環境づくりを訴えるキャンペーンを実施しました。

市長をはじめ行政関係者、福祉関係者、各地区役員、学校関係者など約190名が、啓発グッズを手渡しながら青少年の健全育成を呼びかけました。

掛川駅会場には、西中学校の生徒も参加し乗降客に呼びかけをしました。



掛川駅前の様子

県内一斉夏季少年補導・立入調査

7月23日、県内一斉夏季少年補導・立入調査を実施しました。県内各市町において一斉に少年補導及び立入調査を行い、青少年の非行を未然に防止するとともに、地域の実態に即した環境整備を目的に毎年行っているものです。

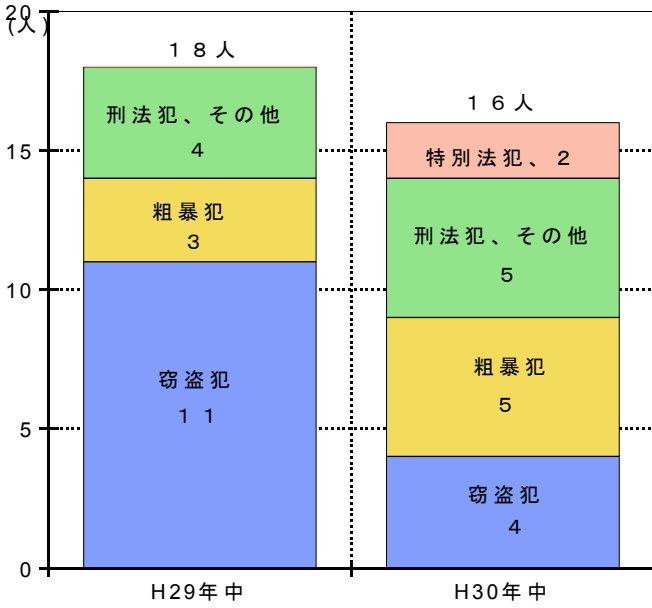
当日は、補導センター職員の他、少年警察協助力員や少年指導委員、立入調査資格を持つ高校教員など30名がグループに分かれて、ゲームセンター、公園、カラオケ店、ネットカフェ、コンビニ、携帯電話販売店等約49箇所で、補導、立入調査を行いました。条例に沿った適正な運営が行われるよう、チラシを配布して啓発を行いました。

掛川警察署管内少年非行・補導状況

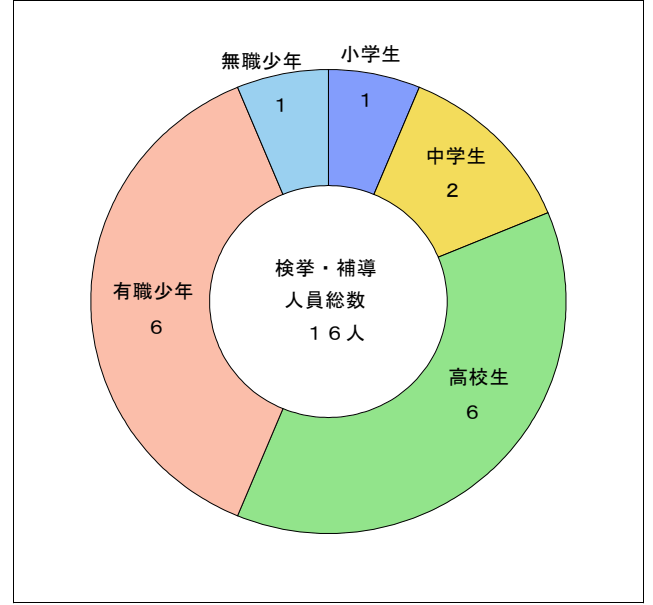
少年非行の状況

(掛川警察署資料より)

【罪種別】

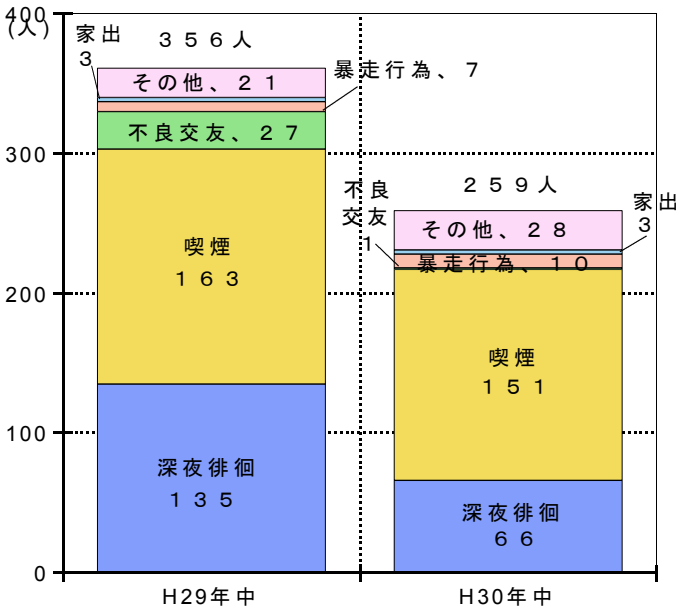


【学識別】

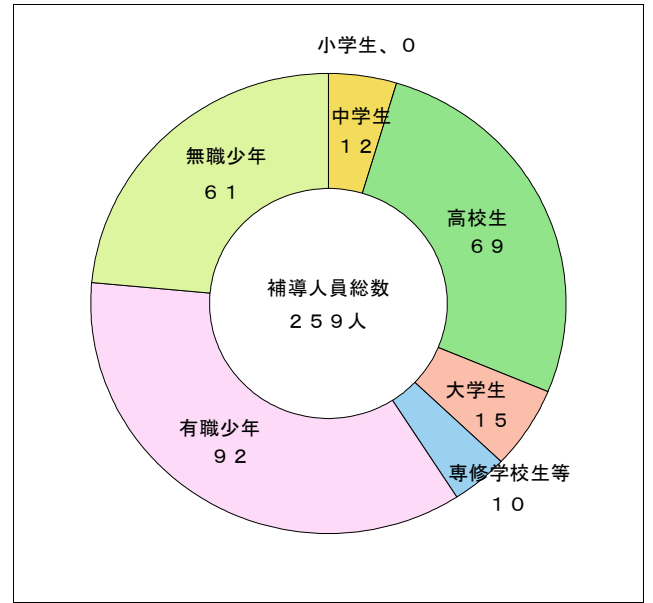


不良行為少年の補導状況

【行為別】



【学識別】



青少年の犯罪、非行等は全国的に年々減少してきています。掛川市においても検挙、補導ともに減少してきており、平成30年も前年を下回っています。とはいえゼロではありません。深夜徘徊、喫煙などで補導されるケースが多くなっています。

青少年補導の大きなねらいは、自分たちの行動に気づかせ、健全な方向へ導くことです。地域の大人が言葉を交わすことでさらなる青少年の健全育成をめざしていきたいと思います。

相談を受け付けています。 一人で悩まないで相談しましょう！
青少年補導センター(市教育委員会内) 電話：0537-21-1189
 相談時間：(火～金) 9:00～12:00 13:00～16:00